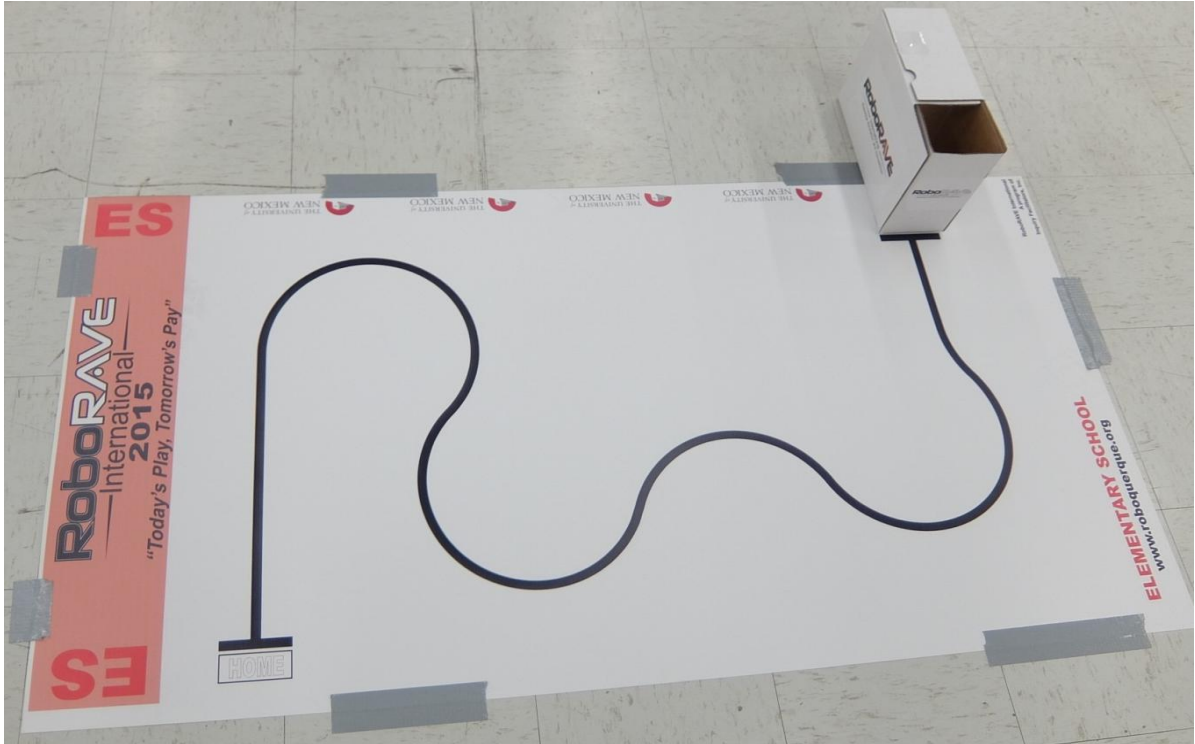
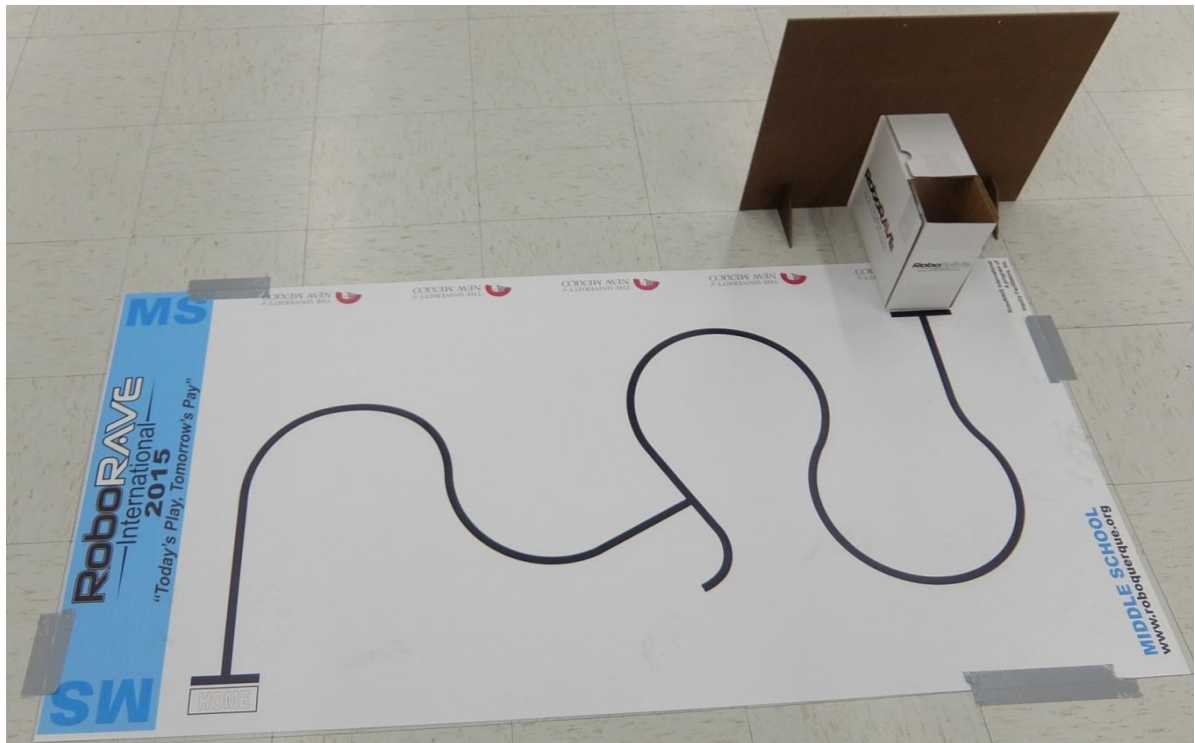


Line Following Challenge ルール



↑ 小学生トラック(前アメリカ大会)

中学生トラック(前アメリカ大会) ↓



※画像の各コースは前アメリカ大会のものであり、
今回の加賀ロボレーブ国際大会で使用するものではありません。

●競技ルール

- ・ロボットに複数のセンサーやプロセッサを使用してもかまいません。
- ・競技には3分間を与えられます。
- ・プレイヤーのみがロボットを操作できます。
- ・塔(段ボール)に触れてはいけません。
- ・競技中にロボットに触れる場合は、ロボットをスタート地点まで戻してください。
- ・正式なスコアリングは10回のみ行うことができ、上から5つのスコアの合計で決勝進出者を決めます。
- ・1度のプレイでのスコアは、塔まで1往復(途中で最低1個のピンポン玉を塔に入れる)のポイントと、その後に塔に入れたピンポン玉(1個=1ポイント)の数の総計で決定する。
なお、途中(1往復目)で入れたピンポン玉は、ボーナスとしてカウントされません。
- ・3分以内に1往復できなかった場合、途中の達成事項に応じてポイントを与えます。

●チェックイン

ロボットの大きさが**650,30cm³**を越えていないかどうか、競技に入る前に確認します。
(計測の方法は右のリンク先(動画)を参考にしてください。) [動画](#)

●部門別のトラックの詳細

- ・塔…小・中・高全ての部門で共通のもの。
高さ20.3cm、幅10.2cm、長さ35.6cmのもので、運ばれたボールを外に出すために後ろ側の面が空いている。

小学生の部…交差点なし。白色の背景に1.27cmの黒線が引かれているもの。

中学生の部…交差点が1つあり。白色の背景に1.27cmの黒線が引かれているもの。

高校生の部…交差点が2つあり。白色の背景に0.64cmの黒線が引かれているもの。

●スコア表

部門	Home を出発	1つ目の "T"を 曲がる	2つ目の "T"を 曲がる	Tower で止まる	ボールを 運ぶ	Homeへ 戻り 始める	1つ目の "T"を 曲がる	2つ目の "T"を 曲がる	Home に戻る	合計
小学生 の部	50	-	-	100	100	50	-	-	100	400
中学生 の部	25	25	-	100	100	25	25	-	100	400
高校生 の部	25	25	25	50	100	25	25	25	100	400

ボーナスボール: 1往復した後に運んだボール1個毎に、1点ずつプラスする。

●決勝トーナメントについて

- ・各部門で上位8チームが決勝トーナメントに進出します。
- ・進出を決めた際のポイントに応じて、以下のトーナメント表の通りに対戦を進行します。

“RoboRAVE Kaga Japan 2016” 決勝トーナメント表

ラウンド1 ラウンド2 決勝ラウンド

トーナメント順位について

・ラウンド1で負けたチームは、決勝進出を決めた時点のスコアに応じて5～8位まで順位をつける。

・ラウンド2で負けたチームは、3位と4位を決めるためにラウンド3で対決する。

・ラウンド2で勝ったチームは決勝ラウンドで対決し、優勝と2位のチームを決める。(ラウンド3と同時に行う)

